

1ポート高速イーサネットとチャンネル化 T1/PRI ネットワーク モジュールの理解

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[プラットフォームのサポート](#)

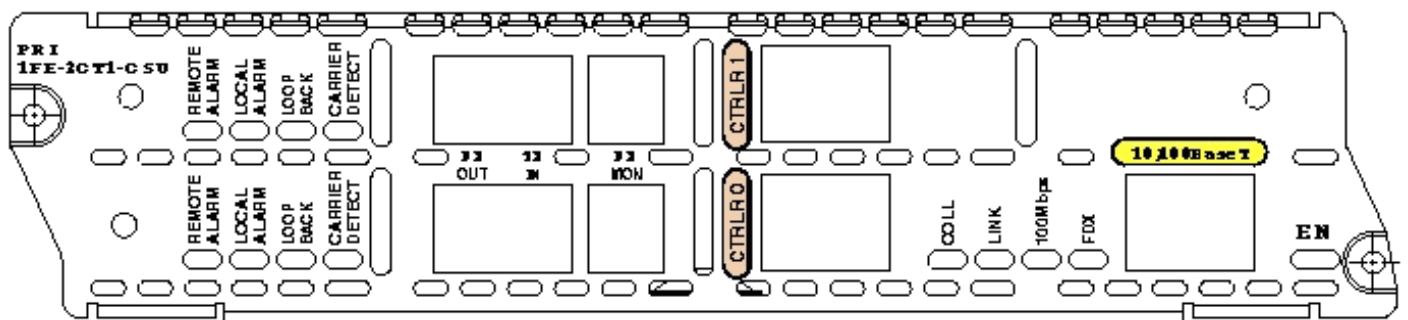
[設定](#)

[関連情報](#)

概要

1ポート高速イーサネットとチャンネル化 T1/PRI ネットワーク モジュールには、1つの統合 10/100 BaseT ポートと 1つまたは 2つの T1/PRI インターフェイスが用意されています。これらの T1/PRI インターフェイスは統合された CSU の有無にかかわらず利用できます。統合された CSU のないネットワークモジュールは統合された CSU のネットワークモジュールが RJ 45 ケーブルによって Telco ネットワークに直接接続される一方、DB-15 コネクタを備え、外部 CSU への接続を、PBX、または、チャンネルバンク必要とします。

T1 ネットワークモジュール サポートのそれぞれは 1.544 Mbps に全二重を高速化しましたり、PRI モードのチャネライズド モードの 24 までの仮想インターフェイス、および 23 までの ISDN Bチャネルを提供します。



前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

製品番号

- NM-1FE1CT1 - 1ポート T1 PRI/Channelized の 1ポート 10/100 BaseTX イーサネット
- NM-1FE1CT1-CSU -統合された CSU の 1ポート T1 PRI/Channelized の 1ポート 10/100 BaseTX イーサネット
- NM-1FE2CT1 - 2ポート T1 PRI/Channelized との 1ポート 10/100 BaseTX イーサネット
- NM-1FE2CT1-CSU -統合された CSU の 2ポート T1 PRI/Channelized との 1ポート 10/100 BaseTX イーサネット

機能

- ファーストイーサネット接続（MIIポートおよびファイバオプション無し無しの RJ 45 100 Base-TX インターフェイス）をサポートします。
- T1 次のコネクタをサポートします:NM-1FE1CT1 および NM-1FE2CT1 のための DB 15 コネクタ。NM-1FE1CT1-CSU のための RJ 45（RJ-48C）コネクタ、プラス モニタジャックおよび NM-1FE2CT1-CSU。
- 自動検知と 10 Mbps または 100 Mbps の速度をファストイーサネット（802.3u）サポートします。
- オート・ネゴシエーションとファースト完全な半イーサネット二重をサポートします（10 Mbps および 100 Mbps で）。デフォルトはオート・ネゴシエーションです。ピアがネゴシエートしない場合、ネットワークモジュールは半二重で動作します。全二重インターフェイスコンフィギュレーションコマンドで完全なイーサネット二重を強制して下さい。no full-duplex コマンドを使用してデフォルトモードに戻って下さい。no full-duplex コマンドは半二重のためのインターフェイスを設定しません。
- ハードウェアのスイッチ間リンク（ISL）をサポートし、設定される Cisco IOS® ソフトウェア "Plus" 機能を必要とします。トークンリングISL は Cisco IOSバージョン 12.0(3)T でサポートされます。
- Fast Ethernet Channel をサポートしません。
- ネットワークモジュール NM-1CT1、NM-1CT1-CSU、NM-2CT1 および NM-2CT1-CSU と T1 同じ機能および機能性をサポートします。各ポートは個別に設定されます。チャンネル化 T1 の ISDN のための 1つのポートおよび他を設定できます。
- レシーバ感度をサポートします。CSU を使うと、26dB、か 36dB は cablelength コマンドを使用して、選択します。CSU なし、14dB。

プラットフォームのサポート

製品名	Cisco 2600、2600XM	Cisco 3620 および 3640	Cisco 3631	Cisco 3660	Cisco 2691、3725、3745
NM-1FE1CT1	非サポート	Cisco IOSバージョン 11.3(4)T1、12.0(1)T、12.0XK、12.1、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート	Cisco IOSバージョン 12.0(7)XK、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート
NM-1FE1CT1-CSU	非サポート	Cisco IOSバージョン 11.3(4)T1、12.0(1)T、12.0XK、12.1、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート	Cisco IOSバージョン 12.0(7)XK、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート
NM-1FE2CT1	非サポート	Cisco IOSバージョン 11.3(4)T1、12.0(1)T、12.0XK、12.1、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート	Cisco IOSバージョン 12.0(7)XK、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート
NM-1FE2CT1-CSU	非サポート	Cisco IOSバージョン 11.3(4)T1、12.0(1)T、12.0XK、12.1、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート	Cisco IOSバージョン 12.0(7)XK、12.1T、12.2、および 12.2T	非サポート

注: 提供されている Cisco IOS ソフトウェア リリースは、通常はその問題となっているプラットフォーム、モジュール、機能をサポートするための、最低限のものになっています。 [使用しているネットワーク デバイスに適したソフトウェアを選択するには、Software Advisor \(登録ユーザー専用\)](#) を使用してください。ソフトウェア機能を Cisco IOS と CatOS のリリースに照合し、IOS の各リリースを比較し、使用しているハードウェアをサポートしているソフトウェアを探してください。詳細については [Cisco TAC ツールおよびユーティリティ](#) を参照して下さい。

設定

の各インターフェイスはスロット 番号/装置番号で Cisco 3600 シリーズ設定されます。T1 ネットワークモジュールとでファーストイーサネット (802.3u)、ファーストイーサネット インターフェイスはインターフェイス ファーストイーサネット <slot>/<port> として当たります。T1 インターフェイスはコントローラで T1 <slot>/<unit> 設定されます。

シャーシのこれらのモジュールの数に制約事項がありません。

設定の参考のための[チャンネル化E1 およびチャンネル化T1 の設定](#)を参照して下さい。

普通他のどのルータのチャネライズド T1/PRI インターフェイスも設定するのでインターフェイスを設定して下さい。

T1 追加リソースに関しては、[テクニカル サポートを-ダイヤル](#)参照して下さい。

関連情報

- [チャンネル化 E1 およびチャンネル化 T1 の設定 \(英語 \)](#)
- [Cisco ネットワーク モジュールの概要](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)